



ハネムーン♥ホームステイ in 東京--2017

今回は、カナダからハネムーンで来日したカップルと 神奈川県在住のホストファミリーのホームステイをご紹介します！！
なぜゲストはハネムーンでホームステイを希望したのでしょうか？
理由は2つあり、①日本の文化を学ぶ為、②現地の人との交流をするためだそうです。

ホームステイ期間中に、ホストファミリーと浅草観光やスカイツリーに行ったり、回転寿司を体験したりしたそうです。
もちろんハネムーンなのでお2人でお出かけすることもあり、以前から憧れていた赤い太鼓橋に観光に出掛けて、とても感動して帰ってきたそうです。



ハネムーンでホームステイ

H I J 新聞

お2人は今回のホームステイをされた後に、このように感想を語ってくれました。
「このホームステイの経験はとても素晴らしかったです。またホームステイをしたいと思います。
そして日本文化に興味があり来日したいという方がいれば絶対ホームステイをオススメします！！」



ホストファミリーは、「一生に一回のハネムーンで日本に来て、さらに我が家でホームステイをしてくれるなんてびっくりしましたが、大変光栄でしたし、とてもうれしい気持ちでした。一番印象的だったことは、最後のお別れの際に「新婚旅行でホームステイをして僕たちは幸せです」と言われたことで、ジーンときてしまいました。。。」と感想をおっしゃっていました。



今回ご紹介したお2人のように、来日する外国人の方の目的はそれぞれです。夢や希望をもって来日する学生さんや、今回のように特別な思い出づくりの為ホテルとは違う経験を求めて来日し、ホームステイをされる方々がいらっしゃいます。そういった方々との交流はブライセスです！ホストファミリーとして「外国人からみた日本の素晴らしさ」を聞いてみたいと思いませんか？会話に困ったときはぜひ「日本のどこが好き？」と聞いてみてください！きっと皆さんいろいろな視点から日本を語ってくれるでしょう～！

Don't worry. You'll get the hang of it! やっていくうちにコツをつかむから大丈夫!



▼Question

日本に初めて来たゲストに「鎌倉にはどうやって行きますか？」と聞かれました。何と答えますか？

- A: 鎌倉に行きたいのね。よし連れて行ってあげる！いつ行こうか？
- B: ここからは遠いけどそれでも行きたいの？鎌倉で何をやる予定なの？
- C: ここからだと、〇〇線と〇〇線を使っていくんだよ。



▼Answer

…正解はCです。こう聞かれたらまずルートを教えてあげましょう。皆さんの答えはどうでしたか？少し考えてしまった方もいたのではないのでしょうか？

受入れ歴3年目のMファミリーから、ホームステイの受入れのアドバイスとしてこのような話がありました。
“以前の私はA:「あなた鎌倉に行きたいのね。よし連れて行ってあげる！いつ行こうか？」と言ってしまいました。Aのように何でもかんでもやってもあげるのは、ゲストにとって「おもてなし」ではありません。それどころかやり方を間違えると「お節介」に…Bはゲストの興味を潰してしまうかもしれませんね。相手が何を求めているかをまずストレートに考えてから、発言&行動をすると、お互いに気持ちよく過ごすことができます。”



Mファミリーは受入れを始めた当初は、あれやこれやお世話をしすぎて、気疲れする事もあったそうですが、様々な国籍の方を受入れてみた今では、力の抜き加減も分かり、楽しくホストファミリーをされてるようです。

発行所
Homestay
in
Japan

「ホームステイインジャパン季刊誌」ホームステイ体験談や、ファミリーアンケートをもとに、初めて受け入れをされるファミリー様や、他のホストファミリーはどんな感じで受入れをしているのかな？と思われる紹介しているファミリー様向けにご紹介しています。

ホームステイでは笑いあり、驚きあり、そして感謝することもあります！今まで受入れをしていただいた皆さんからの受入れ感想特集です…！！

- ◆大江戸温泉でゆかたを着たり、温泉に入ったりしました。
- ◆ラジオ体操を一緒にしました。第一の振り付けが面白かったみたいです。
- ◆中国本土の方の受け入れは初めてでした。考えも生活もしっかりしていて素晴らしかったです。
- ◆中国には電動鉛筆けずりが無いと言って、鉛筆をけずっているところを、ゲストが動画に撮って、興奮していたことにびっくりしました。
- ◆ゲストの日本での過ごし方は様々で、必ずしもホストと一緒に掛けたい人ばかりではないのだなと思いました。
- ◆バレンタインデーにチョコレートをプレゼントしてくれてうれしかったです。最終日にはケーキとイチゴとお花をくれました。スーパーで買ったようで仏花でした…菊！！
- ◆2ヶ月間があっという間でした。イケメンさんと過ごした日々は楽しかったです。
- ◆お休みの日はリフレッシュするためにずっとゲームをしているそうです。文化や習慣ではないけれど、夫も昔はそうだったので、ゲストと夫は共感合っていました。今まで男性の受入れをしていなかったけど、男同士も悪くないなと思いました。
- ◆ゲストさんが来た日からの日々すべてが、心に残る思い出になりました。1つに絞ることはできません。
- ◆日本の事を知るためにいろいろと調べて学ぶ姿勢がとても真摯でした。
- ◆日本人以上に日本の地方の魅力を知っていることに驚きました。
- ◆百人一首で、坊主めくりをしたのですが、とても盛り上がり、一番の良い思い出になりました。



心に残るゲストとの思い出

Blog, FBも
チェックしてね!

少しホームステイの受け入れを身近に感じて頂けたでしょうか??



[Homestay in Japan ブログ]

<http://ameblo.jp/homestay-in-japan/>

H I Jスタッフが1週間に1回更新しています☆

いろいろな情報満載です!

[Homestay in Japan フェイスブック]

<https://www.facebook.com/homestay.in.japan3>

